

KASHIWARA 市議会だより

(特集)政務活動費の使途公開
個性発揮！ 個人質問概要



6月議会概要

平成28年第2回定例会は6月8日から6月30日までの23日間の会期で開催されました。
本定例会には、議案7件、議員提出案件1件、報告案件12件が提出され慎重に審議致しました。

サンヒル柏原 プール施設整備事業 6,850万円

平成元年7月の開業以来、市民の皆さんにご好評いただいておりますサンヒル柏原プール施設の老朽化が問題視され、施設調査が行われました。その結果、安全面と衛生面を確保することを優先し、プール施設を改修することが可決されました。

なお、プールの営業は、平成28年は休止、平成29年に再開予定です。



特に注目された事業 中学校校舎耐震化事業 耐震化のための設計費 913万円

生徒の安全性確保を最優先にし早期に校舎の耐震化工事を完了するため「柏原中学校校舎耐震化工事設計業務委託料」が計上され、可決されました。



■その他の主な補正予算概要

・市内循環バス運行管理費	80万円
・激甚災害被災者支援事業	100万円
・子どもの生活実態共同調査負担金	100万円
・放課後児童会費	564万円

市民の命と財産を守るために

山下亜緯子



問 業務継続計画（BCP）の策定予定を伺う。P）の策定予定を伺う。があると考えているかどうか。

答 平成30年度を予定。答）リビエールホールの

問 熊本地震を受け、重倉庫を改修し、そこへ移転性が増している。策定の前倒しはできないか。

答 被災者支援の遅滞や市民生活への影響を鑑み、BCPの策定は喫緊の課題で、平成29年度以降はその策定を優先できよう検討する。

問 熊本地震の際、庁舎の倒壊で、データの破損や取り出せない状況があった。データがあってもコンピュータがなければ業務ができない。危機管理課をリビエールホールに移設したように、コン

答 被災者支援の遅滞や市民生活への影響を鑑み、BCPの策定は喫緊の課題として取り組み、BCPの早期策定も要望する。

問 熊本地震の際、庁舎の倒壊で、データの破損や取り出せない状況があった。データがあってもコンピュータがなければ業務ができない。危機管理課をリビエールホールに移設したように、コン

答 被災者支援の遅滞や市民生活への影響を鑑み、BCPの策定は喫緊の課題として取り組み、BCPの早期策定も要望する。

問 熊本地震の際、庁舎の倒壊で、データの破損や取り出せない状況があった。データがあってもコンピュータがなければ業務ができない。危機管理課をリビエールホールに移設したように、コン

答 被災者支援の遅滞や市民生活への影響を鑑み、BCPの策定は喫緊の課題として取り組み、BCPの早期策定も要望する。

問 熊本地震の際、庁舎の倒壊で、データの破損や取り出せない状況があった。データがあってもコンピュータがなければ業務ができない。危機管理課をリビエールホールに移設したように、コン



教育委員会の考える 学力向上とは何なのか

山口 由華



問 学力向上プランと今までの取組との違いは。答）様々な個性をもつ子

答 学力調査で課題がわかり、3カ年プランを作成した。新たに、指導主事などを学力スクールア

問 学力向上とは何なのか。答）学力向上とは何なのか。学力向上とは何なのか。

答 学力向上とは何なのか。答）学力向上とは何なのか。学力向上とは何なのか。

問 学力向上とは何なのか。答）学力向上とは何なのか。学力向上とは何なのか。

答 学力向上とは何なのか。答）学力向上とは何なのか。学力向上とは何なのか。

問 学力向上とは何なのか。答）学力向上とは何なのか。学力向上とは何なのか。

答 学力向上とは何なのか。答）学力向上とは何なのか。学力向上とは何なのか。

問 学力向上とは何なのか。答）学力向上とは何なのか。学力向上とは何なのか。

答 学力向上とは何なのか。答）学力向上とは何なのか。学力向上とは何なのか。

問 学力向上とは何なのか。答）学力向上とは何なのか。学力向上とは何なのか。



かしわらっ子はぐくみプランと学校風景

議案・一般に対する個人質疑質問から

市民と共にくかしわらつ子の未来のために

鶴田 将良



問 柏原中学校の統廃合 軽減とのことであるが、総額100億円を超える事業について伺う。

答 今般、PFI事業導であり、理解しがたい。

入可能性調査を行った。市民は、素晴らしい知その結果、約3億8千万円の負担減が見込まれ、意見は未来の柏原市の魂である。「仏作つて魂入れず」にならないように、将来を見据え、慎重に進めていただきたい。

で協議を行い、校舎耐震

化工事設計業務委託料を

補正予算として提案した。

今後も、「施設一体型小

中一貫校」の設置に向け、

費用の圧縮や施設の複合

化を検討し、地域の合意

形成を図りながら進めて

要望 約3億8千万円の

市民の声を聞く

富宅 正浩



問 まちづくりの核である新庁舎建設に向けての状況について伺う。

答 厳しい財政状況であるが、早期に着手できる

よう検討していきたい。

要望 熊本に行ったが、

市役所の被害は甚大であつた。災害時に市民の命を守ることが最優先であり、民間の力を活用し、

財政の平準化を図り、新

庁舎の整備に早急にとり

かかるべきだ。また、公

衆トイレは廃止の方向で

はなく、防災・観光の観

点から、新設、または適

切に管理、維持すること

が大事である。

問 道路交通網の観点か



被害を受けた宇土市役所庁舎

ICタグによる交通事故未然防止を！

中村 保治



問 「安全マップ」の活用や危険個所の把握について伺う。

答 教職員やPTA、健

全育成会による校区安全点検や、登下校時などに

教職員や保護者、児童生徒の目で通学路の安全点

検をしている。

問 道路水路管理課の交通安全対策の取組につ

いて伺う。

答 警察、交通安全協会、

学校、各種団体と連携し、

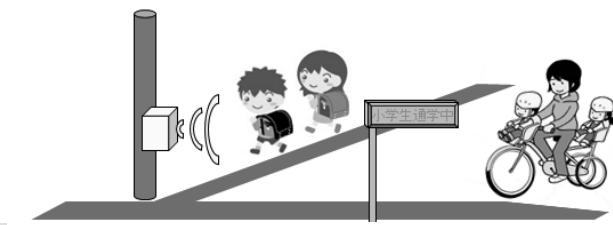
交通安全教室、学童指導、

自転車スキルコンテスト

など、数々の啓発活動を行

っている。

要望 ある市では、小学



小学生通行時のイメージ

防災意識の向上を！

山本 修広



問 柏原市内各地域に即している。

要望 ペットボトルでお

いて伺う。

答 昨年5月に「柏原市

総合防災マップ」を全戸

配布し、今後も周知・啓

発を行っていく。

要望 東京都で「東京防

災」が発表され内容が充

実している。避難所への

持ち出し備品等をチェッ

クリスト形式で広報に掲

載するよう提案する。

問 小中学校での防災教

育の取組について伺う。

答 危機管理マニュアル

を基に、各学期に1回程

度の避難訓練を行い、子

どもたちへの注意喚起と

職員への対応の確認をし



柏原市総合防災マップと東京都発行「東京防災」

「チーム学校」

新屋 広子



問 学校図書館の充実と

発達段階に沿った講義や

それに関わる人材育成に

ついて伺う。

答 学校図書館の充実の

ため、推進していく人材

が必要。司書教諭を9割

の学校に配置。学校図書

館支援指導員の活動範囲

も小学校全体に広がって

いる。昨年度から柏原中

学校区に学校司書を1名

配置。本年2月には、学

校図書館アドバイザーを

招き、司書教諭と公立図

書館司書の合同研修会を

開催。今後学校司書・司

書教諭やボランティアを

対象とした研修の充実を

図る。ビブリオバトルを



税金の無駄遣いを
するな!!

濱浦 佳子



問 財政調整基金が9億は

難しい。もし今年度末

7千万円程ということだ

に赤字補填が必要になっ

が、庁舎建設基金から16

億4千万円を取り崩し、な

ければ繰出し出来ない。

問 無駄な税金の使い方

を行った残りの約9億7

千万円を財政調整基金に

考えを伺う。

答 その通りである。

問 毎年、市立柏原病院

に対して、繰出金はどの

程度の金額を考えている

のか伺う。

答 4億円から5億円程

度と考えている。

問 それ以外に赤字がで

た場合、どうするのか。

答 庁舎建設基金廃止と

いう最後の方法を使った

今、これ以上の赤字補填



市立柏原病院

議案・一般に対する個人質疑質問から

激甚災害被災者支援 補助金どんな補助？

岸野友美子



問 この補助金の目的と
内容を伺う。

答 激甚災害で本市に避
難される場合の被災者の
救済が目的。被災地から
柏原市内への引っ越し費
用一世帯一回限りで上限
20万円を補助する。

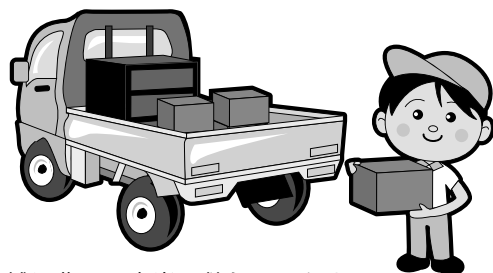
問 転入先の紹介はされ
るのか。

答 住居のあつせんはし
ない。

問 周知の方法は。

答 広報かしわら、ホー
ムページ、フェイスブッ
クなどで掲載する。

要望 そのような方法で
被災地の人たちに伝わる
のか。今も地震の恐怖と
大雨の心配をしている現



引っ越し費用で本当に救えるのか？

柏原市の財政の 今、これから

乾



問 市の財政の見通しと
政健全化戦略（第2期）
今後の課題について伺う。

答 前年度と比較して歳
出は約24億円、歳入は約
28億円の増となっており、
健全な運営を図ってまい
りたいと考えている。

要望 様々な増額のニー
ズだが、庁舎建設基金
約16億4千万円を廃止し、
ズもあると思うが、しっ
病院への繰り出しを行い、
その残額を財政調整基金
に積み立てたことによる
赤字で、この廃止がなけ
れば、実質収支は赤字と
なっていた。

問 今後の財政運営につ
いて伺う。

答 今後の財政運営は、
市民ニーズに応え、持続
可能で、自立的な行財政
運営を行うために、行財



守るべき柏原市の風景

憩える公園、子ども たちが遊べる施設を

橋本 満夫



問 恩智川多目的遊水地
料と聞いている。東大阪
のスポーツ広場設置に対
し、憩える公園スペース
や子どもたちが自由に遊
べる広場を設置する考え
について伺う。

答 広場は野球やサッ
カーなどの様々なスポー
ツをしていたく施設と
位置づけている。

要望 5年前からこの要
望を何度もしてきたが、
答弁は、市民や議会にも
意見を聞きながら案を示
していくというもので
あった。今回提案されて
いるのは、メイン・サブ
グラウンドであり、利用
するには、教育委員会で
の予約が必要であり、有



参考にした東大阪のスポーツ広場

子育て環境「大阪ナンバー1」を目指せ

奥山 渉



問 支援学級在籍者が増え、早期療育の充実を図り、加傾向にある。支援が必
要な子どもたちに対する
市の取組について伺う。

答 支援が必要な障害児
が、能力を十分に発揮し、
地域での自立を目指すた
めには、疾病を早期に発
見し、適切な療育に結び
付けることが重要である
と考えている。昨年より、
身近な地域で、障害児本
人やご家族の抱える不安、
問題の解消に向け、専門
事業所に相談支援事業を
委託し、相談支援体制の
拡充を実施している。住
み慣れた地域で安心して
暮らすことができるよう、
各課の連携を一層密にし、

要望 柏原市に住む全て
の子どもたちの健全な成
長と、子育て世帯が安心
して暮らせるよう、予算
の確保に取り組むよう要
望する。



私たち抜きに私たちのこ
とを決めないで

山本 真見



問 今年4月から、障害
者差別解消法が施行され、
職員への対応要領作成が
義務付けられているが、
進捗状況について伺う。

答 職員研修を通じ意識
改革に努めた。また、相
談窓口を障害福祉課に一
本化して、全庁的な協力
体制を築いてきた。対応
要領についても制定に向
け協議を重ねる。

要望 他の自治体では、
「障害者が必要とする合
理的配慮の具体例」を聞
き取り反映させている。
素案を作る前に、障害
者の方やご家族の意見を
直接聞くように要望する。

問 職員への対応要領策
定にあたり障害者の方々
の声をどのように聞き
するのか伺う。

答 関係課と協力して作
成した素案を、障害者団
体や関係機関にお示しし、
協議を重ね策定する。



啓発を促すポスター

市民に愛される
スポーツ広場

小谷 直哉

小谷 直哉



問 スポーツ広場事業の
現在の進捗状況を伺う。

答 設置工事に係る測量
及び設計業務の発注の準
備を行っており、それと
並行して、アンケートを
実施。集計をした上で可
能なものについて設計に
反映していきたい。

問 完成後の利用時間と
料金について伺う。

答 利用時間は、9時～
17時、夏季は8時～19時
の予定。利用料金は、今
後の課題ではあるが、維
持・管理には費用が発生
することや受益者負担の
観点から、一定のご負担
が必要だと考える。

要望 大阪府の多目的遊
場等の設置を大阪府に要
望することを望む。



政務活動費収支報告書

政務活動費について

政務活動費は、議員が調査研究に資するための必要な経費の一部として交付されるものです。本市議会では、柏原市議会政務活動費の交付に関する条例により、議員一人につき月額40,000円を交付しています。

柏原市議会では平成19年から政務活動費の使途を明確化するため収支報告書に領収書と会計帳簿の添付を義務付け、政務活動費の執行の透明性が高められるよう努めています。

政務活動費の使途及び運用基準

項 目	内 容	交付対象となる具体例
研 究 研 修 費	研究会や、研修会を開催するため必要な経費又は他の団体の開催する研究会、研修会等に参加するために要する経費	研究会、研修会、フォーラム（自治、法律、経済問題等）参加費
調 査 旅 費	政務活動のために必要な先進地調査又は現地調査に要する経費	先進都市視察、調査費
資 料 作 成 費	政務活動のために必要な資料の作成に要する経費	資料作成に必要な備品、消耗品費
資 料 購 入 費	政務活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費	日刊新聞、書籍代
広 報 費	政務活動、議会活動及び市の政策について住民に報告し、PRするために要する経費	市議会報告書、市政報告書印刷代
広 聴 費	政策等に対する要望、意見等を吸収するための会議等に要する経費	アンケート調査に係る作成費、通信費
事 務 所 費	政務活動のために必要な事務所の設置、管理に要する経費	議員控室に据え置くパソコン、プリンター、印刷機等事務機器、通信費
要請・陳情活動費	要請活動及び陳情活動を行うために要する経費	国会議員等への陳情等に要する交通費、旅費、宿泊費

平成27年度収支報告書

(円)

会 派 名	柏原かがやきの会	公 明 党	日本共産党	市政クラブ	政 新 会	新風かしわら	会派に属さない議員 山 本 修 広	会派に属さない議員 濱 浦 佳 子
交付額（利子含む）	1,920,057	1,440,057	960,016	960,062	960,064	840,044	160,010	480,046
支出内訳	研究研修費	0	37,432	500	220,166	0	0	0
	調査旅費	1,011,652	444,630	700	135,510	0	0	0
	資料作成費	164,510	98,391	63,634	193,679	21,860	42,845	56
	資料購入費	75,181	91,117	46,016	680	154,794	0	4,200
	広報費	0	231,752	704,406	225,350	0	122,472	0
	広聴費	0	7,200	14,718	810	0	0	0
	事務所費	57,543	183,631	108,349	40,964	12,134	116,973	5,859
	要請・陳情活動費	0	35,530	0	0	0	0	0
支 出 額	1,308,886	1,129,683	938,323	817,159	188,788	282,290	5,915	4,200
返 還 額	611,171	310,374	21,693	142,903	771,276	557,754	154,095	475,846

※年度途中に、会派の再編などがあったため、交付額に差があります。

詳しい収支報告書は、柏原市議会ホームページに掲載しています。

<http://www.city.kashiwara.osaka.jp/soshiki/gikai/>



第2回定例会に提出された議案

議案 番号	議 案 名	採 決	柏原かがやきの会				公 明 党			日本共産党		市政クラブ		政新会		大阪維新の会		個人	個人
			大坪 教孝	奥山 渉	乾 一 広也	中野 広子	新屋 直哉	小谷 保治	中村 真見	山本 満夫	橋本 岸野友美子	鶴田 将良	田中 秀昭	山下 亜綾子	富宅 正浩	山本 修広	山口 由華	濱浦 佳子	
報第5号	柏原市市税条例等の一部改正について	承認	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報第6号	平成27年度柏原市一般会計補正予算(第12号)	承認		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報第7号	平成27年度柏原市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第5号)	承認		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報第8号	平成28年度柏原市一般会計補正予算(第2号)	承認		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報第9号	平成28年度柏原市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報第10号	平成28年度柏原市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)	承認		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第35号	工事請負契約の締結について	可 決	長 ○討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第36号	柏原市の議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	可 決		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第37号	柏原市事務分掌条例の一部改正について	可 決		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第38号	柏原市立市民プラザ条例の一部改正について	可 決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第39号	柏原市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	可 決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第40号	平成28年度柏原市一般会計補正予算(第3号)	可 決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第41号	平成28年度柏原市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	可 決		○	○	○	○	○	○	× 討	○	○	○	○	○	○	○	○	
議提4号	柏原市議会委員会条例の一部改正について	可 決		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	

- ・議長は全ての議案に対し賛否を表明しません。(可否同数の場合は除く)
- ・会派に属さない議員は「個人」と表記しています。
- ・討論を行った議員は「討」と表記しています。
- ・賛成の場合は「○」、欠席の場合は「欠」と表記しています。

※定例会での議案審議、委員会審査、討論についての詳細な内容は、YouTubeでご覧いただけます。

<https://www.youtube.com/channel/UCrAnocOLDr-4rQjJxximcbg>



議員永年表彰

全国市議会議長会第92回定例会において、「議員30年特別表彰・10年表彰」を受賞されました。

今回受賞された議員は、30年特別表彰、中野広也議員、10年表彰、岸野友美子議員、山下亜緯子議員、奥山渉議員、大坪教孝議長です。



第3回 定例会

9月2日から9月29日まで(予定)

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	9 / 1	2	3
					本会議	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
			本会議	本会議		
18	19	20	21	22	23	24
		総務文教委員会	市民福祉委員会		建設産業委員会	
25	26	27	28	29	30	10 / 1
				本会議		

※ 会議は午前10時から始まります。

※ 日程は、変更する場合があります。

常任委員会視察報告のお知らせ

5月に、3常任委員会が、事業の先進地に視察に行っていました。

総務文教委員会 (5月9日、10日)

「愛知県高浜市、市庁舎整備について」

「静岡県浜松市、施設一体型小・中一貫教育について」

市民福祉委員会 (5月12日、13日)

「千葉県浦安市、浦安版ネウボラについて」

「東京都江東区、児童高齢者交流施設グランチャ東雲について」

建設産業委員会 (5月19日、20日)

「福岡県飯塚市、e-ZUKAトライバレーについて」

「福岡県朝倉市、老朽危険空き家の適正な管理に関する条例について」



各報告書は、市議会のホームページに掲載しています。

<http://www.city.kashiwara.osaka.jp/soshiki/gikai/>

